

名手たちの交響楽団  
ニューイヤーコンサート

ジャパン・ヴァルトウオーズ・シンフォニー・オーケストラ

# Japan Virtuoso Symphony Orchestra Concert

第9回兵庫公演

日本を代表するオーケストラのコンサートマスターや首席奏者など  
トップクラスの演奏家を集結させた全日本選抜の“オールスター・オーケストラ”

## Program

G. F. ヘンデル:

水上の音楽 (H.ハーティ版)

W. A. モーツァルト:

ピアノ協奏曲第20番 ニ短調 K.466 (ピアノ:仲道郁代)

L. v. ベートーヴェン:

交響曲第7番 イ長調 作品92

※都合により出演者、曲目等が変更になる場合があります。



[ピアノ]  
仲道郁代



[指揮]  
大友直人



[ブレイク]  
三枝成彰

[管弦楽] ジャパン・ヴァルトウオーズ・シンフォニー・オーケストラ  
企画構成 / 三枝成彰、大友直人

2021 1/4 [月] 開演 4:30PM (開場 3:30PM)  
ブレイク (三枝成彰) 4:15PM

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000 D席 ¥1,000 (税込・全席指定) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ / JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

発売日 11/6 (金) チケット取扱い 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM~5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日] <http://www.gcenter-hyogo.jp> お問い合わせ メイ・コーポレーション 06-6262-7322

●チケットぴあ <http://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <http://l-tike.com> ●イープラス <http://eplus.jp>

※プレイガイドでの取扱については各プレイガイドにお問合せください。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

特別協賛 / 一般財団法人兵庫県職員互助会

主催 / 株式会社メイ・コーポレーション 共催 / 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、公益財団法人兵庫県芸術文化協会  
後援 / 一般社団法人神戸経済同友会、兵庫県経営者協会、兵庫県商工会議所連合会、神戸商工会議所、西宮商工会議所



兵庫県立  
芸術文化センター

文化力  
POWER OF  
CULTURE

関西から

# 日本最高の演奏家たちによる夢のオーケストラ

日本のオーケストラから、コンサートマスターや首席奏者などの演奏家たちを集結したら、果たしてどんなオーケストラになるだろうか。こういった発想を実現するところから生まれたのが、このジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラです。

「ヴィルトゥオーゾ」とは、ラテン語の「男らしさ、美德」といった意味をもつ「VIRTUS」という言葉に由来します。

これはもともと芸術的に優れた、徳の高い人を指す言葉でしたが、現在では音楽的に抜きん出た優れた技量の持ち主のことを表す場合に使われます。

このオーケストラは1991年9月に試演され、1992年に第1回目の本格的な公演を行い、以来東京・大阪・名古屋、他に横須賀・鎌倉でも開催し、公演は今回で98回を数えます。

兵庫では2013年以降、毎年1月4日に「ニューイヤーコンサート」として開催しており、今年で9回目となる兵庫公演は、人気、実力ともに日本を代表するピアニストの仲道郁代さんを迎え、夢のオーケストラとの共演をお楽しみいただけます。



## 大友 直人 [指揮] Naoto Otomo

桐朋学園大学を卒業。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘各氏に師事した。桐朋学園大学在学中からNHK交響楽団の指揮研究員となり、22歳で楽団推薦によりNHK交響楽団を指揮してデビュー。現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督。また、2004年から8年にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。国内のオーケストラとの共演にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演。絶賛を博し、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(2000年)、第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2008年)を受賞。



## 三枝 成彰 [プレトーク] Shigeaki Saegusa

作曲家。東京芸術大学卒業、同大学院修了。東京音楽大学客員教授、日本交響楽振興財団理事、日本作編曲家協会副会長を務める。紫綬褒章、旭日小綬章受章。渡辺晋賞、ブッチェニ国際賞、橘秋子賞を受賞。「優駿」で日本アカデミー賞 最優秀音楽賞を受賞。代表作にオペラ「忠臣蔵」、オラトリオ「ヤマトタケル」、映画「優駿」、NHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」、機動戦士ガンダム～逆襲のシャア～「機動戦士Zガンダム」「機動戦士ガンダムZZ」。1997年には、構想に10年の「忠臣蔵」を初演。なお同作品のCDとビデオは、日本人のオペラとしては初めて、世界27ヵ国で発売されている。2004年、ブッチェニのオペラ「蝶々夫人」を下敷きにしたオペラ「Jr.バタフライ」を初演。同作は2006年、イタリア・ブッチェニ音楽祭でも再演された。この再演は同音楽祭における初の外国人作品の上演であり、ブッチェニ以外の作品としても初の上演ともなった。2013年、新作オペラ「KAMIKAZE -神風-」を初演。2014年8月、オペラ「Jr.バタフライ」イタリア語版をイタリアのブッチェニ音楽祭で初演、2016年、同作品を富山、東京で上演。2017年10月、林真理子氏の台本、秋元康氏の演出による新作オペラブッファ「狂おしき真夏の一日」を初演。その他、管弦楽と声楽のための「レクイエム～曾野綾子のリプレットによる」、カンタータ「天涯」。(自由人による祈り)、「最後の手紙 The Last Message」などを手がける。現在、パッション「マグダラのマリアの福音書による」、オペラ「平家物語」、「邦楽2020～お琴4台のための」の作曲に取り組む。



## 仲道 郁代 [ピアノ] Ikuyo Nakamichi

桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。これまでに国内の主要オーケストラはもとより、マゼール指揮ビツバーク交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など海外オーケストラとも多数共演。CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」他、「モーツァルト:ピアノ・ソナタ全集」等、高い評価を得ている。著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代Road to 2027プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開中。一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。オフィシャル・ホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

### 《チケットご購入のお客様へお願い》新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、チケットのご購入はお一人様2枚までとさせていただきます。

※入場者数を制限して販売する場合があります。

※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。

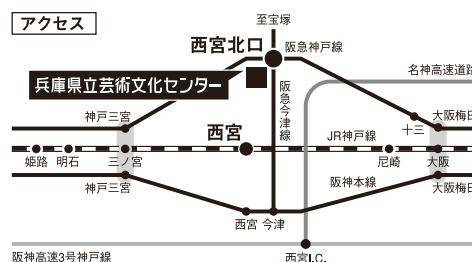
取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。

※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)

※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認ください



◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。